

概要説明書(その2)

新技術の名称	BSBブロック砂防えん堤工法(INSEM材使用)	※登録No.	1702010B
新技術の概要 ※検索結果に表示する技術の概要です(全角120文字以内)			
<ul style="list-style-type: none"> ・足場工の設置や脱型作業を必要としない。 ・設置時に製品本体が自立する。 			
新技術の概要			
<p>①何について何をやる技術か？ 砂防堰堤築造工事に従来から使われてきた生コンクリートに代わり、現地で発生した掘削残土を骨材とする砂防ソイルセメントのINSEM工法において、上下流の外部保護材としての現場打ちコンクリート部に代わるプレキャストコンクリートブロックである。</p> <p>②従来はどのような技術で対応していたか？ INSEM工法において、上下流の外部保護材として現場打ちコンクリートにて対応していた。</p> <p>③公共工事のどこに適用できるか？ 砂防堰堤を必要とする工事に適用できる。</p>			
新技術のアピールポイント(課題解決への有効性)			
<ul style="list-style-type: none"> ・足場工の設置や脱型作業を必要としない。 ・設置時に製品本体が自立する。 			
新規性及び期待される効果			
<p>①どこに新規性があるのか？(従来技術と比較して何を改善したのか？) <ul style="list-style-type: none"> ・足場工の設置や脱型作業を必要としない。 ・設置時に製品本体が自立する。 </p> <p>②期待される効果は？(新技術活用のメリットは？) <ul style="list-style-type: none"> ・工期の短縮。・足場工の設置や脱型作業を必要としないため、経済性の向上が期待できる。 </p>			
適用条件			
<p>①自然条件 特になし</p> <p>②現場条件 ブロックの仮置きヤード 37㎡程度、クレーン作業ヤード 70㎡程度 25tラフテレーンクレーンの使用を標準とする。</p> <p>③技術提供可能地域 福岡県 受注生産である為、納入開始は1.5ヶ月必要</p> <p>④関係法令等 「河川砂防技術基準(案)同解説」、「土石流・流木対策設計技術指針解説」、「砂防基本計画策定指針(土石流・流木対策編)解説」、「BSBブロック砂防えん堤工法設計・施工マニュアル」</p>			

※の欄は、記入の必要がありません。

概要説明書(その3)

新技術の名称	BSBブロック砂防えん堤工法(INSEM材使用)	※登録No.	1702010B
適用範囲			
<p>①適用可能な範囲（公共工事への適用性は必ず記入する。） 透過型、不透過型の両方に適用できる。 INSEM工法による締固め作業性及びブロックの控厚を考慮すると、天端幅が原則として4.5m以上確保されている必要がある。</p> <p>②特に効果の高い適用範囲 足場及び型枠が不要な為、工期が短縮でき、工期に制約がある場合に効果が高い。</p> <p>③適用できない範囲 上下流の勾配が1割以上及び保護材ブロック背面際の内部材締固め等の施工が不可能な場合。</p>			
ニーズへの対応			
<p>①社会的ニーズへの対応 下流側への修景タイプのブロックの採用で景観に配慮したえん堤の構築も可能。</p> <p>②県土整備部発注工事への対応(道路、河川、ダム、港湾、海岸、砂防、地すべり、急傾斜地に関する事業) 河川、ダム、砂防</p>			
留意事項			
<p>①設計時 連結装置によってBSBブロックと堰体内部材の構造的一体化を図っている為、BSBブロック、中詰めコンクリート、堰体内部材の全重量を考慮して砂防ソイルセメントの設計を行う。</p> <p>②施工時 BSBブロックの吊り上げ方法は、ブロック天端に埋め込まれている吊り上げ装置(せん断キー兼用)に専用金具を取り付け吊り上げる。せん断キーのかみ合わせの確認が必要である。</p> <p>③維持管理時 特になし。</p> <p>④その他 特になし。</p>			

※の欄は、記入の必要がありません。

概要説明書(その4)

新技術の名称	BSBブロック砂防えん堤工法(INSEM材使用)	※登録No.	1702010B
--------	--------------------------	--------	----------

活用の効果				
比較する従来技術	現場打ちコンクリート堰堤工法			
項目	活用の効果			比較の根拠
経済性	○ 向上 ()	● 同程度	○ 低下 ()	足場工、現場打ち型枠設置、撤去が必要なくなる。
工程	● 短縮 (9%)	○ 同程度	○ 増加 ()	足場工、現場打ち型枠設置、撤去が必要なくなる。
品質	○ 向上	● 同程度	○ 低下	
安全性	● 向上	○ 同程度	○ 低下	足場工、現場打ち型枠設置、撤去が必要なくなり、落下の危険が少なくなる。
施工性	● 向上	○ 同程度	○ 低下	足場工、現場打ち型枠設置、撤去が必要なくなる。
環境保全	○ 向上	● 同程度	○ 低下	

基準数量	100㎡	単位	㎡
	新技術(A)	従来技術(B)	変化値1-A/B(%)
経済性	5,476,200 円	5,482,400 円	0%
工程	29 日	32 日	9%

※の欄は、記入の必要がありません。

概要説明書(その5)

新技術の名称	BSBブロック砂防えん堤工法(INSEM材使用)	※登録No.	1702010B
--------	--------------------------	--------	----------

活用の効果の根拠

●新技術の内訳

基準数量: 100m² あたり

項目	仕様	数量	単位	単価 (円)	金額 (円)	摘要
上流側3分勾配用BSBブロック設置工	控厚1000mm	100	m ²	32,866	3,286,600	間詰コンクリート打設工含む
下流側2分勾配用BSBブロック設置工	控厚500mm(化粧有)	100	m ²	21,896	2,189,600	間詰コンクリート打設工含む
合計					5,476,200	

●従来技術の内訳

基準数量: 100m² あたり

項目	仕様	数量	単位	単価 (円)	金額 (円)	摘要
上流側	控厚1000mm	100	m ²	27,098	2,709,800	間詰コンクリート打設工含む
下流側	控厚500mm(化粧有)	100	m ²	25,322	2,532,200	間詰コンクリート打設工含む
足場工		200	m ²	1,202	240,400	
合計					5,482,400	

※の欄は、記入の必要がありません。

概要説明書(その6)

新技術の名称	BSBブロック砂防えん堤工法(INSEM材使用)	※登録No.	1702010B
--------	--------------------------	--------	----------

施工単価	<input type="radio"/> 歩掛りなし <input checked="" type="radio"/> 歩掛りあり (歩掛り種別) <input type="radio"/> 標準 <input type="radio"/> 暫定 <input checked="" type="radio"/> 協会 <input type="radio"/> 自社
------	--

第 号 上流側 BSBブロック									
10.0m ² 当り									
種別	材料	形状 寸法	数量	単位数	全数量	単位	単価	金額	備考
	土木一般労務従				0.1	人			
	ブロック工				0.3	人			
	特殊作業員				0.1	人			
	普通作業員				0.3	人			
	ラフレージンクレーン賃料	25t吊			0.2	日			
	砂防ソイルセメント用ブロック	100型 3分勾配用			6.386	個			連結装置含む W=1055kg
	間詰コンクリート	18-8-40			7.088	m ³			
	諸雑費				0	%			

施工方法

1. 残土からの大礫等の除去 2. 土砂の運搬
3. 土砂とセメント紛体を攪拌・混合する。(ソイルセメントの作成)
4. BSBブロック布設
5. 間詰コンクリート打設
6. ソイルセメントの場内への運搬
7. 撒き出し、締め固め
8. 連結装置の装着
9. 6～7の繰り返し
10. 2段目のBSBブロック布設
11. 打継部のレーキング及びセメント紛体散布後6～9の繰り返し作業
12. 10～11を繰り返し
13. 重機の撤去
14. 天端工の施工
15. 完了

残された課題と今後の開発計画

①課題

②計画

施工実績

あり なし

福岡県が発注した工事	件	
他の公共機関が発注した工事	件	
民間等が発注した工事	件	

※の欄は、記入の必要がありません。

概要説明書(その7)

新技術の名称	BSBブロック砂防えん堤工法(INSEM材使用)			※登録No.	1702010B
特許・実用新案				番 号	
特 許	<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> 出願中	<input type="radio"/> 出願予定	<input checked="" type="radio"/> なし	
実用新案	<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> 出願中	<input type="radio"/> 出願予定	<input checked="" type="radio"/> なし	
他の機関による 評価・証明	証明機関	財団法人 砂防・地すべり技術センター			
	制度名	建設技術審査証明			
	番号	技審証第 0801号			
	評価等年月日	2008.10.11			
	証明等範囲				
	URL				
添付資料					
<p>○実験資料等 建設技術審査証明(砂防技術)報告書「BSBブロック砂防えん堤工法(INSEM材使用)」</p> <p>○積算資料等</p> <p>○施工管理方法資料等 建設技術審査証明(砂防技術)報告書「BSBブロック砂防えん堤工法(INSEM材使用)」</p> <p>○出来形管理方法資料 建設技術審査証明(砂防技術)報告書「BSBブロック砂防えん堤工法(INSEM材使用)」</p> <p>○その他</p>					
参考資料					
<p>共同製造販売会社 : 小倉セメント製品工業株式会社</p> <p>〒802-0052 福岡県北九州市小倉北区霧ヶ丘三丁目11番10号 TEL: 093-921-0136 FAX: 093-921-0324</p>					

※の欄は、記入の必要がありません。

新技術の名称 **BSBブロック砂防えん堤工法(INSEM材使用)** ※登録No. 1702010B

概要図、写真等



No. 1

南部地域振興局

滋賀県野洲市大篠原稲荷川

稲荷側通常砂防工事



No. 2

国土交通省-富士砂防工事事務所

静岡県富士宮市粟倉立堀沢

立堀沢砂防工事



No. 3

揖斐土木事務所

岐阜県揖斐郡池田町宮地大津谷

大津谷災害関連緊急砂防工事

※の欄は、記入の必要がありません。

概要説明書(その9)

新技術の名称		BSBブロック砂防えん堤工法(INSEM材使用)		※登録No.	1702010B
施工実績一覧					
区分	発注者	地域機関名	施工時期	工事名	CORINS登録No.
県内における 施工実績					
県外における 施工実績	滋賀県	南部地域振興局		稲荷川通常砂防工事	
	国土交通省	国土交通省		立堀沢砂防工事	

※の欄は、記入の必要がありません。